

速



北陸中日新聞

報

長島「銀」 加藤「銅」

バンクーバー五輪

日本人初メダル



男子500m 長島圭一郎の1回目=15日、五輪オーバルで（玉田順一撮影）

【バンクーバー】本社五輪取材団「バンクーバー冬季五輪第四日の十五日（日本時間十六日）、当地の五輪オーバルで行われたスピードスケート男子500mで、長島圭一郎（三セ）日本電産サンキョーが銀メダル、加藤条治（三五）日本電産サンキョーが銅メダルを獲得し、今大会の日本選手メダル第一、二号となった。長島は1回目に35秒10で6位と出遅れたものの、2回目に全体のトップとなる34秒87をマークし、二回合計で2位に。加藤は1回目で1位に0秒07差の34秒93をマークして3位につけ、2回目も順位を守った。

四年前のトリノ五輪で、長島が13位、加藤が6位と敗れた雪辱をバンクーバーでそろって果たした。